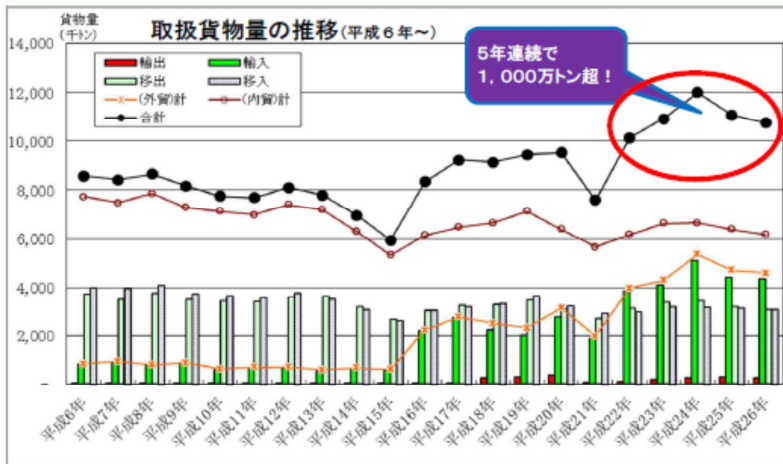


京都舞鶴港の近況

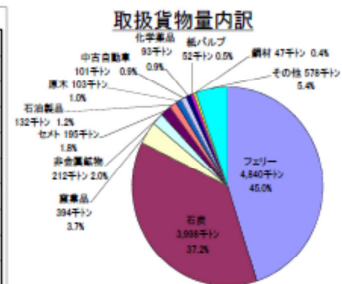
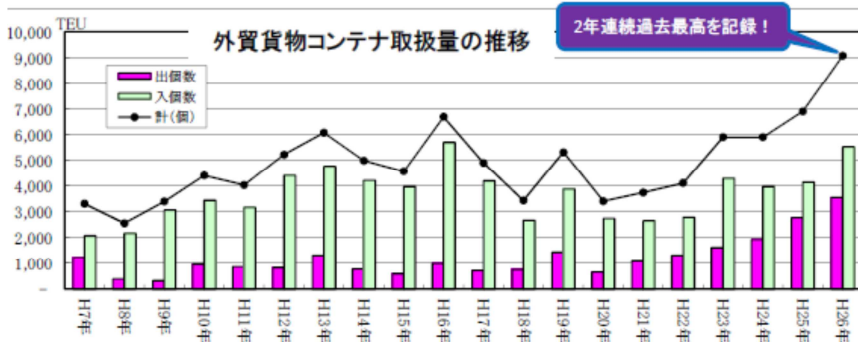
平成27年5月21日
一般社団法人京都舞鶴港振興会

京都舞鶴港の取扱貨物



(単位:千トン)

	H24	H25	H26
輸出	257	281	248
輸入	5,099	4,422	4,335
外買計 (内コンテナ TEU)	5,356 (5,902)	4,703 (6,906)	4,583 (9,082)
移出	3,431	3,203	3,053
移入	3,211	3,175	3,115
内買計	6,642	6,378	6,168
合計	11,998	11,081	10,751



(出典: 京都舞鶴港統計年報)

京都舞鶴港の施設整備の状況

岸壁機能の強化(コンテナ船・バルク船等2隻同時着岸可能化)
上屋整備(新設)
多目的クレーン整備(新設)

フェリー機能強化
 ・船舶の大型化に対応するため岸壁水深を8mから9mに増深

国際物流ターミナル機能強化
 ・岸壁機能の強化(コンテナ船・バルク船等2隻同時着岸可能化)
 ・上屋整備(新設)
 ・多目的クレーンの整備(新設)

前島ふ頭
 岸壁(-9m)改良
 [-8m→-9m 1m増深]

舞鶴国際ふ頭

第2ふ頭

臨港道路

外航クルーズ機能強化
 ・(-10.0)岸壁増深による11万トン級クルーズ客船対応への機能強化
 ・旅客ターミナル施設の整備(新設)

旅客ターミナル(新設)

臨港道路の整備
 ・上安久線の整備
 ・和田下福井線の整備

外航クルーズ船の寄港状況

2014年寄港船

大型客船寄港が続々と寄港

新

ダイヤモンドプリンセス
 (プリンセス・クルーズ社)



4月30日(水)、6月15日(日)、7月3日(木)、
 7月21日(月)、9月22日(月)
 乗客定員:2,670人
 乗組員数:1,238人
 総トン数:116,000トン

ばしふいっぴいなす
 (日本クルーズ客船)



5月11日(日)、7月31日(木)、
 8月2日(土)、9月13日(土)
 乗客定員:644人
 乗組員数:220人
 総トン数:26,594トン

コスタビクトリア
 (コスタ・クルーズ社)



5月25日(日)
 乗客定員:2,394人
 乗組員数:800人
 総トン数:75,166トン

にっぽん丸 (商船三井客船)



6月18日(水)
 乗客定員:524人
 乗組員数:190人
 総トン数:22,472トン

飛鳥II
 (郵船クルーズ社)



9月9日(火)、10月1日(水)、
 11月5日(水)
 乗客定員:872人
 乗組員数:470人
 総トン数:50,142トン

新

ロストラル(ポナン社)



10月16日(木)
 乗客定員:264人
 乗組員数:140人
 総トン数:10,944トン

日韓露国際フェリー航路



京都舞鶴港と関西経済圏

平成26年の舞鶴若狭自動車道に続き、平成27年に京都縦貫自動車道が全線開通。
 敦賀JCTから舞鶴西ICまで 100分→70分
 大山崎JCTから舞鶴西ICまで 75分→65分



環日本海定期貨客船航路の運航状況等について

境港管理組合

境港～東海間の運航実績

(1) 乗客の推移について (直近の状況)

平成26年4月16日に発生したフェリー事故(韓国、セウォル号)の影響を受け、韓国人の乗客が減少していたが、平均乗客数は前月と比べ46人増加した。

2015年の一便当たりの乗客数は平均281人となり、前年同期を上回る水準まで回復してきている。

旅客実績 (就航時～2015.3月末時点)

※乗客国別内訳はDBSからの聞き取りを参考に算出した。

運航年月日	運航回数	延べ乗客数	1便当たり 平均乗客数	乗客国別内訳				
				韓国	日本	ロシア	その他	
2009	7-9月	25 航次	12,856 人	257 人	10,281 人	2,261 人	257 人	57 人
	10-12月	25 航次	4,712 人	94 人	2,949 人	1,347 人	365 人	51 人
2009実績		50 航次	17,568 人	176 人	13,230 人	3,608 人	622 人	108 人
2010	1-3月	23 航次	5,136 人	112 人	4,491 人	184 人	427 人	34 人
	4-6月	24 航次	5,917 人	123 人	4,721 人	533 人	563 人	100 人
	7-9月	25 航次	9,445 人	189 人	7,109 人	973 人	1,146 人	217 人
	10-12月	14 航次	6,091 人	218 人	5,150 人	197 人	638 人	106 人
2010実績		86 航次	26,589 人	155 人	21,471 人	1,887 人	2,774 人	457 人
2011	1-3月	12 航次	5,582 人	233 人	5,047 人	127 人	361 人	47 人
	4-6月	11 航次	3,941 人	179 人	3,073 人	456 人	324 人	88 人
	7-9月	14 航次	7,801 人	279 人	6,413 人	519 人	720 人	149 人
	10-12月	13 航次	6,151 人	237 人	5,503 人	204 人	353 人	91 人
2011実績		50 航次	23,475 人	235 人	20,036 人	1,306 人	1,758 人	375 人
2012	1-3月	10 航次	6,291 人	315 人	5,903 人	111 人	235 人	42 人
	4-6月	13 航次	7,975 人	307 人	7,220 人	207 人	390 人	158 人
	7-9月	14 航次	5,881 人	210 人	4,954 人	240 人	557 人	130 人
	10-12月	13 航次	5,241 人	202 人	4,806 人	189 人	183 人	63 人
2012実績		50 航次	25,388 人	254 人	22,883 人	747 人	1,365 人	393 人
2013	1-3月	10 航次	5,843 人	292 人	5,679 人	63 人	80 人	21 人
	4-6月	13 航次	7,640 人	294 人	7,183 人	105 人	212 人	140 人
	7-9月	13 航次	6,076 人	234 人	5,295 人	333 人	285 人	163 人
	10-12月	13 航次	4,851 人	187 人	4,484 人	118 人	148 人	101 人
2013実績		49 航次	24,410 人	249 人	22,641 人	619 人	725 人	425 人
2014	3月	2 航次	442 人	111 人	648 人	5 人	30 人	7 人
	1-3月	11 航次	5,390 人	245 人	5,172 人	38 人	128 人	52 人
	4-6月	13 航次	3,621 人	139 人	3,197 人	82 人	229 人	113 人
	7-9月	12 航次	3,735 人	156 人	2,992 人	275 人	368 人	100 人
	10-12月	13 航次	4,607 人	177 人	4,322 人	105 人	137 人	43 人
2014実績		49 航次	17,353 人	177 人	15,683 人	500 人	862 人	308 人
2015	1月	5 航次	2,794 人	279 人	2,718 人	18 人	48 人	10 人
	2月	4 航次	2,133 人	267 人	2,089 人	5 人	17 人	22 人
	3月	2 航次	1,250 人	313 人	1,200 人	27 人	15 人	8 人
	1-3月	11 航次	6,177 人	281 人	6,007 人	50 人	80 人	40 人
2015実績		11 航次	6,177 人	281 人	6,007 人	50 人	80 人	40 人

(2) 貨物の推移について (直近の状況)

航路の安定継続性が周知されつつあるが、コンテナ貨物及びバルク貨物が前年同期に比べて減少している。

貨物状況 (就航時～2015.3月末まで) (注) 1 TEU は 20 フィートコンテナ 1 個を示す単位

運航年月日	運航回数	境港までの貨物実績				1便当たり 平均貨物量	
		コンテナ貨物		バルク 貨物	合計 トン数		
		(TEUベース)	(トンベース)				
2009	7-9月	25 航次	23 TEU	169 ft	121 ft	290 ft	5.8 ft
	10-12月	25 航次	59 TEU	412 ft	294 ft	706 ft	14.1 ft
2009実績		50 航次	82 TEU	581 ft	415 ft	996 ft	10.0 ft
2010	1-3月	23 航次	36 TEU	210 ft	744 ft	954 ft	20.7 ft
	4-6月	24 航次	68 TEU	484 ft	1,323 ft	1,807 ft	37.6 ft
	7-9月	25 航次	108 TEU	611 ft	1,803 ft	2,414 ft	48.3 ft
	10-12月	14 航次	108 TEU	831 ft	1,996 ft	2,827 ft	101.0 ft
2010実績		86 航次	320 TEU	2,136 ft	5,866 ft	8,002 ft	46.5 ft
2011	1-3月	12 航次	73 TEU	336 ft	1,831 ft	2,167 ft	90.3 ft
	4-6月	11 航次	138 TEU	747 ft	375 ft	1,122 ft	51.0 ft
	7-9月	14 航次	151 TEU	860 ft	899 ft	1,759 ft	62.8 ft
	10-12月	13 航次	168 TEU	1,052 ft	1,691 ft	2,743 ft	105.5 ft
2011実績		50 航次	530 TEU	2,995 ft	4,796 ft	7,791 ft	77.9 ft
2012	1-3月	10 航次	115 TEU	680 ft	741 ft	1,421 ft	71.1 ft
	4-6月	13 航次	194 TEU	1,177 ft	1,549 ft	2,726 ft	104.8 ft
	7-9月	14 航次	170 TEU	1,053 ft	1,684 ft	2,737 ft	97.8 ft
	10-12月	13 航次	129 TEU	741 ft	1,298 ft	2,039 ft	78.4 ft
2012実績		50 航次	608 TEU	3,651 ft	5,272 ft	8,923 ft	89.2 ft
2013	1-3月	10 航次	76 TEU	416 ft	708 ft	1,124 ft	56.2 ft
	4-6月	13 航次	184 TEU	973 ft	2,296 ft	3,269 ft	125.7 ft
	7-9月	13 航次	151 TEU	853 ft	2,042 ft	2,895 ft	111.3 ft
	10-12月	13 航次	148 TEU	852 ft	1,597 ft	2,449 ft	94.2 ft
2013実績		49 航次	559 TEU	3,094 ft	6,643 ft	9,737 ft	99.4 ft
2014	1-3月	11 航次	122 TEU	597 ft	698 ft	1,295 ft	58.9 ft
	4-6月	13 航次	177 TEU	1,194 ft	1,161 ft	2,355 ft	90.6 ft
	7-9月	12 航次	189 TEU	1,052 ft	698 ft	1,750 ft	72.9 ft
	10-12月	13 航次	145 TEU	888 ft	839 ft	1,727 ft	66.4 ft
2014実績		49 航次	633 TEU	3,731 ft	3,396 ft	7,127 ft	72.7 ft
2015	1月	5 航次	30 TEU	146 ft	193 ft	339 ft	33.9 ft
	2月	4 航次	24 TEU	141 ft	127 ft	268 ft	33.5 ft
	3月	2 航次	30 TEU	133 ft	190 ft	323 ft	80.8 ft
	1-3月	11 航次	84 TEU	420 ft	510 ft	930 ft	42.3 ft
2015実績		11 航次	84 TEU	420 ft	510 ft	930 ft	42.3 ft

(3) 航路・積載区分別 貨物状況 (2015. 3月)

	区分	出入	単位	数量	主な内容
境港←→東海	コンテナ	輸出	TEU	1	木製品
		輸入	TEU	9	水産品
	バルク	輸出	ft	81	産業機械
		輸入	ft	2	金属製品
境港←→ウラジ オ	コンテナ	輸出	TEU	13	産業機械
		輸入	TEU	7	自動車部品
	バルク	輸出	ft	107	その他輸送用車両
		輸入	ft	—	

※これらの資料は速報値であり、後日訂正になる場合があります。

境港を発着するRORO機能船利用荷主に対して支援します

最大750万円/年間を助成

問い合わせ先: 鳥取県通商物流室 電話:0857-26-7661
境港貿易振興会 電話:0859-47-3905

補助対象: 境港発着の国際定期航路でRORO機能を利用して輸送する貨物の荷主

対象航路: 環日本海定期国際フェリー航路(DBS航路)

支援額: ①新規又は増加する荷主

→利用貨物1TEUあたり20,000円(年間限度額650万円まで)

②1年間の利用が20TEUを超える荷主

→利用貨物1TEUあたり10,000円。但し、①の対象貨物を除く。(年間限度額100万円、3年限りで、当該支援期間を超えて①の支援は行わない。)

※ TEU:20フィートコンテナの換算単位。40フィートコンテナは2TEUとして換算。バラ貨物はコンテナ単位で換算。

※ 境港新規利用企業助成、境港利用拡大支援助成、大量貨物誘致促進支援助成との併給は出来ません

助成のイメージ

